

# HELLO SAGA



佐賀県国際交流・協力情報誌

心の国境をなくそう！  
Free your heart of borders!



SPIRA オリジナルソングができました！  
スタッフや外国人住民のみなさんで歌いました。ぜひお聞きください。



## 公益財団法人 佐賀県国際交流協会

Saga Prefecture International Relations Association (SPIRA)

さが多文化共生センター Center for Multicultural Society in Saga

佐賀県国際交流プラザ Saga International Plaza

〒840-0826

佐賀市白山2丁目1番12号 佐賀商工ビル 1階

Saga Shoko Build. 1F 2-1-12 Shirayama, Saga City



SPIRAイベントチェック



HELLO SAGA  
バックナンバー

TEL:0952-25-7921 FAX:0952-26-2055

E-mail:info@spira.or.jp

Consultation Service(相談専用) TEL:0952-22-7830

※2021年4月1日より、佐賀県国際交流プラザは、佐賀県国際交流協会が運営管理することになりました！ご利用をお待ちしております。

# 医療通訳サポータースキルアップ講座を開催しました！

現在、当協会では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、医療通訳サポーターの派遣を見合わせています。しかし他の地域では、パソコンやタブレットを使った遠隔通訳を実施しているところもあります。そこで今年度は、医療通訳としての倫理、近年派遣依頼の多かった産科や幼児健診の内容に併せて、実技演習では遠隔通訳の練習を取り入れた講座を、オンラインにて開催いたしました。

## <講座の内容・講師>

### 第1回 倫理・知識

- ・医療通訳としての心構え 全国医療通訳者協会NAMI 森田直美氏
- ・妊婦健診の流れ 佐賀県医療センター好生館 俵由里子氏
- ・佐賀市の幼児健診 佐賀市役所 塚原里美氏

### 第2回・第3回 実技演習

- ・英語 MICかながわ 松尾圭子氏、田中圭氏
- ・韓国語 MICかながわ 斉田麻衣子氏
- ・中国語 北京・ニーハオ中国語センター 蔣晶氏



実技演習のクラスでは、まず初めに講師から遠隔通訳の長所や短所などについての話があったあと、ロールプレイを行いました。「音声が聞き取りにくい」「ジェスチャーによる意思表示が難しい」などの対面通訳との違いから、緊張感がありながらも、講師と受講者の双方からさまざまな意見の飛び交う講座となりました。

医療通訳の講座のオンライン開催は今回が初めてでしたが、講師の方々、ご受講くださったサポーターの方々、患者役を引き受けてくださったの方々のおかげで、無事全日程を終了することができました。遠隔通訳の可能性を確認するだけでなく、当協会と多くの方々のつながりを改めて感じる講座となりました。

# 子ども日本語学習サポーター養成講座を開催しました！

当協会では毎年、県内の小中学校で日本語指導者として活動する「子ども日本語学習サポーター」を養成する講座を開講しています。今年は全5回の講座を、感染症対策としてzoomを活用し、オンラインにて実施しました。

初回は「外国につながる子どもの教育支援を考えるセミナー」と称した公開講座として、25名の受講者にご参加いただきました。

第2回からはサポーターを目指す方に対象を絞り、外国につながる子どもたちにはどんな日本語指導が必要なのかについて、グループワークや課題を通して学びました。

### 第1回 (公開講座) 2月6日 (土)

多文化共生と外国につながる子どもたちの現状と課題  
講師：多文化共生リソースセンター東海 代表理事 土井 佳彦 氏  
久留米大学 日本語講師 ランプクピティヤ ディヌーシャ 氏

### 第2回 2月17日 (水)

佐賀県の子どもの支援の仕組みや指導前の準備  
講師：佐賀県 教育振興課 吉原 正 氏、SPIRA職員  
佐賀県日本語学習支援“カスタネット” 早瀬 郁子 氏

### 第3回 2月24日 (水)

教科学習につながる日本語指導とは  
講師：東京学芸大学 教授 齋藤 ひろみ 氏

### 第4回 3月3日 (水)

日本語学習支援の方法～指導案の作り方から～  
講師：佐賀県日本語学習支援“カスタネット” 早瀬 郁子 氏

### 第5回 3月11日 (木)

実践例から学ぶ指導法  
講師：とよなかJSL 田中 薫 氏



# 2021さが国際フェスタ月間 参加団体募集!!

10月開催



国際交流・支援に関わりのある市民活動団体、NPO、留学生、ボランティアの皆さんへ！

### 参加ジャンル

- ・ステージイベント
  - ・ブース出店 (飲食・販売・PR・体験など)
  - ・交流イベント (月間)
  - ・活動紹介のパネル展示 (月間交替り)
- 当日のみ

### 4月中旬より、参加団体受付開始!!

詳しくは当協会へお問い合わせください。

TEL: 0952-25-7921 E-mail: info@spira.or.jp

\*参加希望団体多数の場合は制限させていただく場合がございます。予めご了承ください。



普段の活動を  
もっと多くの人に  
知ってもらいたい!



自分の国の文化を  
知ってもらいたい!

# JICA OB・OG通信

JICAの皆さんはどんな活動をしているの？JICA海外協力隊やシニア海外ボランティアとして実際に派遣されていた方から、その活動についてお聞きます！

今回ご紹介するのは、2014年に帰国された元青年海外協力隊員の和田仁智さんです。和田さんの隊員としての活動内容について、以前にも紹介したいことがありましたが、「3月から再びJICAの活動で海外に赴任される」と聞き、出発に向けて大変忙しい時期にお話を伺いました。和田さん、インタビューにご協力いただきありがとうございます！気を付けていってらっしゃい。



和田 仁智さん  
派遣国：ガーナ共和国  
職種：企画調査員



和田さんの元隊員としてのご活動についてはQRをご覧ください。



## Q1. 3月から再び海外に赴任されるとのことですが、どんなことをされますか。

企画調査員（ボランティア事業）として、西アフリカのガーナ共和国へ赴任します。JICAガーナ事務所で、JICA海外協力隊の活動全般をサポートします。ガーナの課題を解決するための協力隊派遣計画をつくらしたり、隊員の配属先と交渉をしたり、隊員の活動支援にかかる安全管理や経理・事務処理など幅広い業務を行います。

## Q2. コロナ禍における海外での活動となりますが、ご家族も同伴される予定と聞きました。どのような心境でご決断されたでしょうか。

このJICAの仕事をするのは、私の夢のひとつだったので、海外で仕事をするようになった場合について、前から家族とよく話し合っていました。コロナ禍の中で、海外で生活することに不安はもちろんありますが、不安に対して備えることは十分にできますし、家族と一緒にいること、海外で生活することで得られる経験というものがある。私たちが家族にとっては優先順位が高かったので、家族を同伴して赴任したいと考えています。

また、私たちのまわりには、家族連れで海外で仕事をされている方が少なく、そういった方々の存在も後押しになったと思います。私たち自身も他の誰かにとって後押しできるような存在になれたらいいなと思っています。

この度は、インタビューの機会をいただき、ありがとうございます。家族で力を合わせて、健康第一でがんばってきます！



## JICAボランティアに関するお問合せ・連絡先

(公財)佐賀県国際交流協会内 JICAデスク佐賀 武田 七重  
TEL:0952-25-7921 FAX:0952-26-2055 E-mail:jicadpd-desk-sagaken@jica.go.jp



JICA  
デスク佐賀HP

# 多文化共生ってなあに？ ～佐賀県の多文化共生の取り組みを紹介します～

近年、県内のさまざまな地域で外国人の方を見かけることが多くなりました。「気になるけど、話さきっかけがない。」「言葉が通じないから不安。どうやって接したらいいかわからない。」などの声を多く聞きます。

こうした課題に対して、県では、「やさしい日本語」の普及や日本人と外国人の交流の場づくりなどコミュニケーション支援に取り組んでいます。

その一環として、今年1月17日と24日に、吉野ヶ里町と共催で地域の外国人と『やさしい日本語』を使って交流会を行いました。地域の方にもたくさん参加していただき、皆さんの関心の高さを感じました。



国籍別在留外国人数  
(佐賀県R3.1.1現在)

総外国人数	7,031人
ベトナム	2,411人
中国	1,150人
フィリピン	665人
韓国・朝鮮	659人

## なぜ、やさしい日本語？

佐賀県に住む外国人は、ベトナムの方が一番多く、次いで中国、フィリピンとなっています。

よく外国人の方から「日本人は話すのが速くてわからない」「佐賀弁がむずかしい」という声を聞きます。地域の日本人からは「英語が出来ないから…」「どう話していいかわからない」という声を聞きます。そんな時、お互いのコミュニケーションに有効とされているのが『やさしい日本語』なんです。

## どう話したらいいの？

いくつかのポイントをおさえると誰でも使えます。方言は標準語にする、難しい言葉は簡単な語彙に言い換える、一つの文を短くし簡単な構造にする、「おそらく」「たぶん」などの曖昧な表現は使わない、「です」「ます」など文末はなるべく統一するなどです。

その人にとって必要な情報は何かを考えながら「伝えたい」気持ちを第一に、日本語を工夫してみましょう。「佐賀での暮らしはいいなあ」と思ってもらえる交流のきっかけになれば嬉しいです。

## 佐賀弁や難しい言葉を「やさしい日本語」にすると



- ・ おさんね？ → いますか？
- ・ 危険です → あぶないです
- ・ よかよ → いいですよ
- ・ 避難してください → にげてください
- ・ どがんとした？ → どうしましたか？
- ・ お越しくささい → きてくささい
- ・ 土足厳禁 → くつをぬいでくささい
- ・ ～と申します → ～といひます
- ・ 返却 → かえす
- ・ 記入してくささい → かいてくささい

※多文化共生とは、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと

(平成18年(2006年)3月 総務省「多文化共生の推進に関する研究会報告書」より)

※「やさしい日本語」とは、普通の日本語より簡単で、外国人にわかりやすいように配慮した日本語のこと

# お知らせ 多文化共生等事業助成金について

多文化共生等事業助成の要綱を改正しました。新要綱は、2021年4月1日から適用となります。当助成事業をご活用される皆さん、同封パンフレットまたはHPより、ぜひ、ご確認ください。ご不明な点がございましたら、0952-25-7921 (多文化共生等事業助成金担当) まで、お問合せください。



多文化共生等事業助成金  
詳細ページ

## 多文化共生等事業助成とは？

当協会では、CSO (市民活動組織) の皆さんの自主的な多文化共生、国際交流・協力を促進する活動に必要な経費の一部 (上限10万円) を助成しています。佐賀のさらなる国際化のため、皆さまのアイデア企画や事業を応援しています。ぜひご活用ください。

## リニューアルポイント!

- ◆ 助成対象を二つに絞りました。  
①多文化共生事業 ②国際交流・協力事業
- ◆ 助成の上限は①、②とも10万円とし、助成率は以下の通りと改定しました。  
①は対象経費の全額 ②は対象経費の4分の3

## さが多文化共生センター

当協会はさが多文化共生センターを運営しています。このセンターは、外国人住民に関する総合相談窓口です。ご本人だけでなく、事業所や地域の皆さんからも相談を受け付けています。相談は無料です。

### 相談方法

つーつー なやみぜろ

TEL/0952-22-7830

E-mail/info@spira.or.jp



Facebook



LINE

※やさしい日本語・多言語による対面相談も実施しています。(下表参照)

相談日時: 月曜日～金曜日 9:00～12:00/13:00～16:00  
(\*土・日・祝日・年末年始12/29～1/3は閉まっています)

場所: 佐賀市白山2丁目1番12号 佐賀商工ビル1F  
(佐賀県国際交流プラザ内)

### 対面相談実施曜日・言語

	Mon[月]	Tue[火]	Wed[水]	Thu[木]	Fri[金]
English / 英語					
中文 / 中国語					
한국어 / 韓国語					
Tiếng Việt / ベトナム語					
やさしい日本語					
その他の言語は 多言語通訳コールセンター※ を使って対応します					

※多言語通訳コールセンター＝電話通訳システム

★通訳スタッフの都合により、対面での母語相談ができない場合があります。その際も多言語通訳コールセンターを使って対応します。

### 多言語通訳コールセンター対応言語一覧 (19言語)

English / 英語	नेपाली / ネパール語	Deutsch / ドイツ語
中文 / 中国語	မြန်မာဘာသာ / ミャンマー語	Bahasa Melayu / マレー語
한국어 / 韓国語	Bahasa Indonesia / インドネシア語	ಕನ್ನಡ / クメール語
Tiếng Việt / ベトナム語	Français / フランス語	Монгол хэл / モンゴル語
ภาษาไทย / タイ語	Русский язык / ロシア語	Português / ポルトガル語
Filipino / タガログ語	Italiano / イタリア語	Español / スペイン語
සිංහල / シンハラ語		

## 「くらしさぼーとさが」の外国人無料相談会

行政書士さんによる外国人のための無料相談会です。

予約をすれば通訳もつきましますので、日本語ができなくても大丈夫です。

毎月第3土曜日 13:00～16:00

佐賀県国際交流プラザ(商工ビル1F)

090-3328-2123 (くらしさぼーとさが 松枝さん)

※通訳が必要な人は、予約してください。

## ランチタイム English Seminars!

今年度も実施します!

昼活、ランチタイムは貴重な時間。「ランチタイムEnglish Seminars」に参加してみませんか。佐賀県国際交流員や外国人住民をゲストに様々なトピックを英語でお話いただきます。笑いあり、学びあり、楽しく英語に触れましょう。

① 当協会HPやFacebookでお知らせいたします。

12:15～12:50 参加方法: 現地参加又はオンライン視聴

(正式な開催方法は、各回の開催日の前日までにHP、Facebookにてお知らせいたします)

オンライン視聴の際は、開催時間帯に当協会のFacebookへアクセス→

＜現地開催＞佐賀県国際交流プラザ内 研修室  
(佐賀市白山2-1-12佐賀商工ビル1階)

## えびすFM

### 「心の国境をなくそう! ラジオで地球発見隊」放送日のお知らせ

SPIRAは、えびすFMにてJICA九州、佐賀県海外協力協会との共同ラジオプログラム「心の国境をなくそう! ラジオで地球発見隊」をお送りしています。ゲストを交えながら国際交流・協力や多文化共生に関する情報を発信しています♪みなさんお聴き逃しなく!

毎月第1、3、5水曜/19:00～20:00

第1、5水曜: JICA九州+佐賀県海外協力協会『Jump to the World』

第3水曜: SPIRA(佐賀県国際交流協会)『SPIRA 多文化わいわい』

聴取方法: ラジオ周波数「89.6MHz」、スマホアプリ、パソコンからも聴取可能です

## 賛助会員募集!

当協会では「多文化共生の地域づくり」に取り組んでいます。「多文化共生」意識の醸成とさらなる向上のため、賛助会員を広く募集しています。皆様のご支援の程よろしくお願いたします。

### ■ 賛助会員の区分と会費

個人会員	年会費 1口	3,000円
団体会員 (団体・企業・機関等)	年会費 1口	10,000円

※会費につきましては、お申込みを受領後にこちらより請求書と振込用紙をお送り致しますのでご使用ください。なお、同一賛助団体・個人会員様より、複数口の会費のご賛助も可能です。

### ■ 会員の特典

- ・協会発行の国際交流・協力情報誌「Hello SAGA (年4回発行)」を郵送
- ・協会のオリジナルノベルティを進呈
- ・民族衣装の無料貸出



### ■ 会員期間

- ・入会は随時受け付けております。
- ・会員期間は4月から翌年3月までの1年間になりますので、毎年3月に更新のご案内をいたします。

### ■ 加入方法 (いずれかの方法でご加入いただけます)

- 来訪 (その場でお支払いいただくことも可能です)
- 電話又はメールにて連絡 (連絡の際は、賛助会員への加入の旨及び氏名、連絡先、住所をお知らせください)
- HPより登録